

ももぐみだより



1月

本格的な冬を迎え引き続き新型コロナウイルス、インフルエンザなどの感染症に警戒をしなければならない季節です。本年も子ども達の健康管理、安全対策に取り組んで参りたいと思います。

自然との関わり

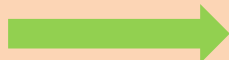
保育教諭が雪だるまを作っていると、子ども達がスコップで雪を運び始めました。固めていくうちに「雪だるまが黒くなってきたね」と問いかけると、なんでだろうと考えながら雪だるまを見ていました。砂の部分を見つめ「あっ！砂じゃない？」と黒くなった原因に気づき、次から雪の部分だけを選び運んできました。形が整うと「人参ないかな～」と話したし「何に使うの？」尋ねると「鼻にする！」と答えていました。オラフの姿が浮かんだようです。その後は「目とボタンをつけよう」と言い石を見つけて来ました。この姿は夢中になって雪を運び、自分の思いを表現し、自分で考え工夫しながら協調性・社会性を培っています。大人の「なんか黒くなってきたね」と言う問いかけに子どもたちの創造性が広まりました。この人的環境を大切にこれからも楽しく過ごしていきたいと思ひます。



スマホ・タブレットで起こる、子どもの身体や脳・心への影響について

スマホやタブレットでネットやゲームを長時間やりすぎると、脳の神経細胞の密度が減少してしまうことや、脳の前頭前野の働きに悪影響があると報告されています。この部分は知性や理性を司る部分で、この部分に影響が出ると、思考力や集中力が低下してしまったり、感情のコントロールが難しくなるために落ち込みやすくなったり我慢ができなくなったりします。精神疾患との関連では、画面の明るさは概日リズムを乱し睡眠障害にもなりやすいともいわれ、さらにその後の発達障害や抑うつや不安障害、愛着障害などの疾患とも合併しやすいとも報告されています。乳幼児期は親との関わりを通して、子どもが自分への信頼感や他者への信頼感を培う大事な時期です。子どもの能力や心の成長には現実的なふれあいがなにより大切です。

『心理カウンセラー 米倉けいこ先生 講演会資料より』



お願い

- ★不明の靴下が増えています。名前の記入をお願いします。
- ★ビニール袋を買い替える時は、自分で汚れ物を入れる事が出来るように、レジ袋のMサイズを購入して下さい。

移行について

3歳クラス(はと組)に進級した時に子どもたちが慣れない環境の中で不安や戸惑いがないようにする為の準備期間です。これから少人数ずつ遊びを通して、新しい環境に慣れ親しんでいきたいと思ひます。

- ★子どもたちと一緒に使用する時間を決め、時計やタイマーを活用し楽しくルールを守れるようにしましょう。
- ★寝る前は絵本を読み子どもたちと触れ合ひましょう。

